

2025年10月28日、「省エネ診断」を実施しました

本日は、エネルギーの無駄や非効率な箇所を調査する「省エネ診断」を実施しました。効果的な省エネ施策を導き出すことが目的です。

省エネ診断では、リコージャパン(株)の専門家が工場及び事務所内を2時間程掛けてウォークスルーで調査し、照明や空調などを細かく確認していきます。

当社では、主に以下の事柄を確認しました。

- ・ 照明は効率的に設置されているか？（必要以上に明るすぎないか？）
- ・ 空調機は適切に管理・運用されているか？
- ・ 工場内に無駄な熱を放出する設備はないか？
- ・ 電力を使用する設備（コンプレッサーなど）は効率的に動作しているか？

以下は省エネ診断の様子です。



各設備の型番等を確認



天井までの高さを測定



エアダスターの設定圧力を確認



コンプレッサーを確認



空調室外機も確認



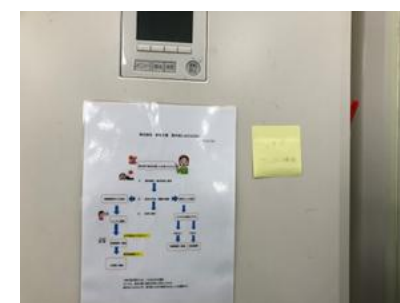
成形機からの放熱を確認



各部屋の照度を測定



検査室は遮光対策済み



エアコンには次回の清掃日を貼付

建物の中にまた建物が！？

150坪程度の当社工場内には、複数に仕切られたコンテナのような部屋があります。



2階から北向きに撮影



2階から東向きに撮影



1階から2階を撮影

17年前、当工場の建築にあたって、塗装時のゴミ混入防止、(断熱建材で囲うことでの)空調効率向上を目的に設計されたそうです。

各作業室内に1～2台の空調機が設置しており、効率的に稼働しています。